

2日付当地トゥリブナ紙（電子版）は、クリチバ市セントロ地区において発砲事件が発生した旨報じているところ、概要以下のとおりお知らせします。

1 発生時間

4月1日（火）午後10時半頃

2 発生場所

クリチバ市セントロ地区カルロス・ゴメス広場付近（同広場は当館より約400m）

3 事件概要

犯人は走行中のバイクに乗った男性に向けて発砲した。男性（27歳）は腕と脚を撃たれバイクごと転倒し負傷した。また、その際近くを歩行中の男性（21歳）も犯人が発砲した銃弾の流れ弾で脚を負傷した。バイクに乗っていた男性は現場から走って近くの友人が住んでいるビルに行き助けを求めた。犯人はそのまま、何も取らずにマレシャウ・デオドロ通り（当館が入居しているビルが所在する通り）方面に逃走した。その後間もなくして、被害者2人は救急車で病院に搬送された。犯行動機は明らかになっていない。

<当館からのお願い>

・当地では発砲事件が頻発しており、治安当局も注意を促しています。発砲事件に遭遇した場合は、巻き込まれる場合がありますので地面に伏せる等して身を守ってください。

・万が一こういった事件に遭遇した場合は、速やかに軍警察（Policia Militar、電話番号190）に一報するとともに、被害届を最寄りの文民警察（Policia Civil、電話番号197）に提出することが事件発生現場の巡回強化や捜査等にも繋がるため、非常に大切であるとのこと。

・また、被害拡大防止のため、在留邦人等の皆様と（個人情報をおふせた上で）情報を共有するためにも、当館（担当：警備班・領事班）へご連絡いただければ幸いです。